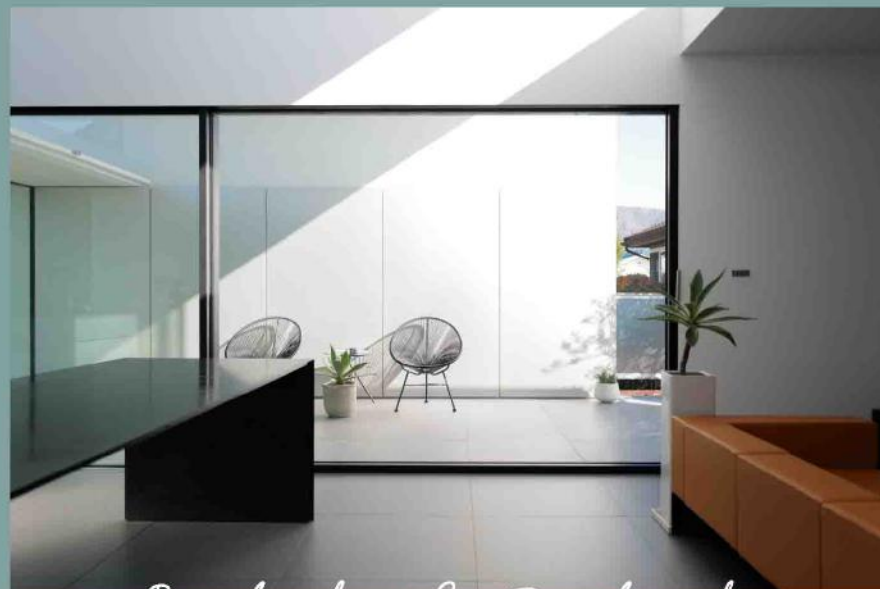


The Aesthetics of Ageing



Beautiful and Functional

www.curationer.jp



THE STORY
OF
CURATIONER

Volume 01 2021 January

経年変化の美学

どこに窓をつけるのか。
どんな窓をつけるのか。
どんな景色を見るのか。

建築家が、
住む人達が、
窓を考え始めた時、
そこからストーリーが始まる。

どんな窓が求められているのか。
どんな材料を使えば良いのか。
10年後、20年後にはどうなっているのか。

CURATIONERでは、
未来の建築の背景を想像しながら、
窓をデザインしていきます。

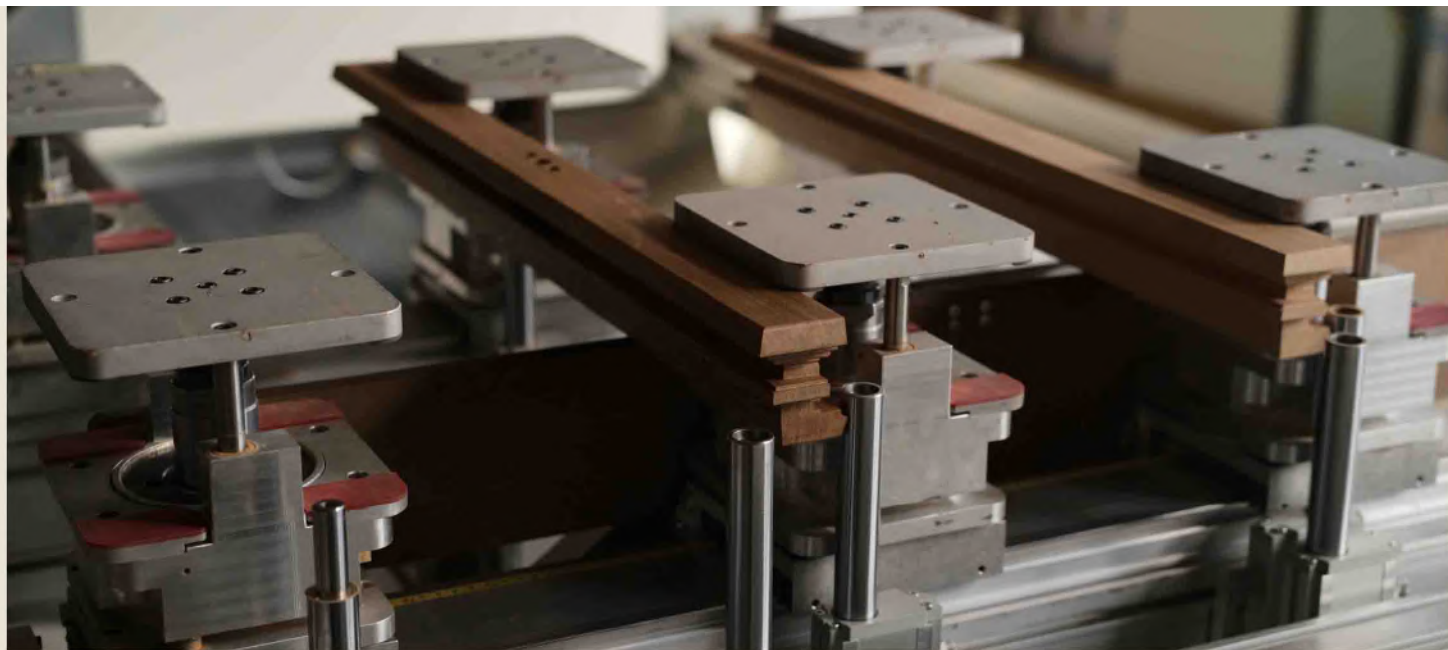
使用される用途や、
求められる製品は様々ですが、
全ての製品としっかり向き合い、
必ず満足していただける
オーセンティックな木製サッシを
提供させていただきます。

10年後、20年後、30年後により美しく、
唯一無二のそこにしかない窓となることを願って。

「モノは使われるほどに傷つき、時を重ねるほどに色は褪せ、いずれは本来持っていたはずの輝きを失ってしまう。そうしてまた新しいモノに交換され、古いモノは捨てられるだけでなく人々の記憶の中からも消えていく。」
これは、消費社会のサイクルに組み込まれたモノの運命だと言ってしまうまでもありますが、これに相対する価値観として経年変化という美学があり、これを経年美と呼びます。時を重ねるうちにモノの性質や性能は変化していきますが、この変化に価値を見出し、時を重ねながら自分と共に育てることができたなら、劣化とは違う新たな表情を見せ始め、再び輝きを放ち始めるようになります。そうすれば、そのモノに対する愛情がより深くなり、簡単に捨てられることも、記憶から消えてしまうこともなくなるだろうと考えています。
アルミサッシや樹脂サッシ、スチールサッシなど様々な窓がありますが、この経年美を体現できる窓は木製サッシしかありません。息子の身長が刻まれた柱がそこにしかないように、娘がかじって傷ついた積木を愛おしく思うように、天然木材で作られた木製サッシも使い込むほどにそこでしか生まれないキャラクターが反映され、そこにしかない唯一無二のかけがえのない窓となっていきます。どこに窓をつけるのか、どんな窓をつけるのか、どんな景色を眺めるのか。その時思い描いた一つ一つの全てが長い年月をかけて未来へと反映されていきます。10年後、20年後、30年後と時を重ねるほどに当初とは違った新たな魅力を楽しんでいただけるように、その魅力をどうしたら最大限に引き出せるのかをこれからも探求し続けていきたいと思います。

Various windows are available in the market, Wood, Plastic, Aluminium and those combinations. Wood is the oldest material for window and still only one human feels comfort. With the passage of time, wood windows slowly changing the looks, like along with the owner's life. We, CURATIONER, supply not only high quality wood windows but also essential parts of house the owner's family have good memories in life.

The Aesthetics of Ageing



品質の真髄

CURATIONER の製品は全て長野県千曲市で作られています。従来の生産工程では、熟練された職人の手作業のみで加工をおこない一窓一窓を作り上げていましたが、CNC マシニング (全自動切削加工機) を用いることで数値制御のもと、オートメーションに CNC マシニング上で全ての加工を完結させることができます。それにより従来の生産工程では生じやすかった加工品質のばらつきがなくなり、製品ごとにプログラムを構築することで、全ての製品に対して安定した加工品質を確保することができます。このように聞くと全てが最新のテクノロジーでまかなわれているように聞こえますが、天然木材は人工物とは違い、それぞれの材料ごとに特性があらわれるため、木 (材料) の特性を判断するための「培われた職人の目」が必要不可欠となります。木目方向の選定から始まり、含水率や反りの方向といった様々な要素を注視しながら品質基準をクリアしているのか、どここの部材としていくのが良いのかと選定していきます。ありふれた人工物ではなく、天然木材を用いた木製サッシだからこそ、その生産工程は最新のテクノロジーだけでは完結できず、受け継がれてきた職人技術が反映されることで確かな品質のものとなり、未来へと受け継がれていくプロダクトとなっていきます。



The Essence of Quality

CURATIONER windows are made in Chikuma, Nagano in Japan with pride. In the past, the windows were manufactured, in many processes, by hand and experiences of the craftsmen. By introducing CNC machines with software, the production became faster, safer, more precise and less rejects. We could succeed to combine both advantages, the craftsmanship and precision of CNC production. Wood is valuable natural material. Production staff who knows the wood characters (grains, knots, bend, warp and moisture contents, etc.) select the raw materials to put the production lines and checked by their professional eyes for best finished windows.

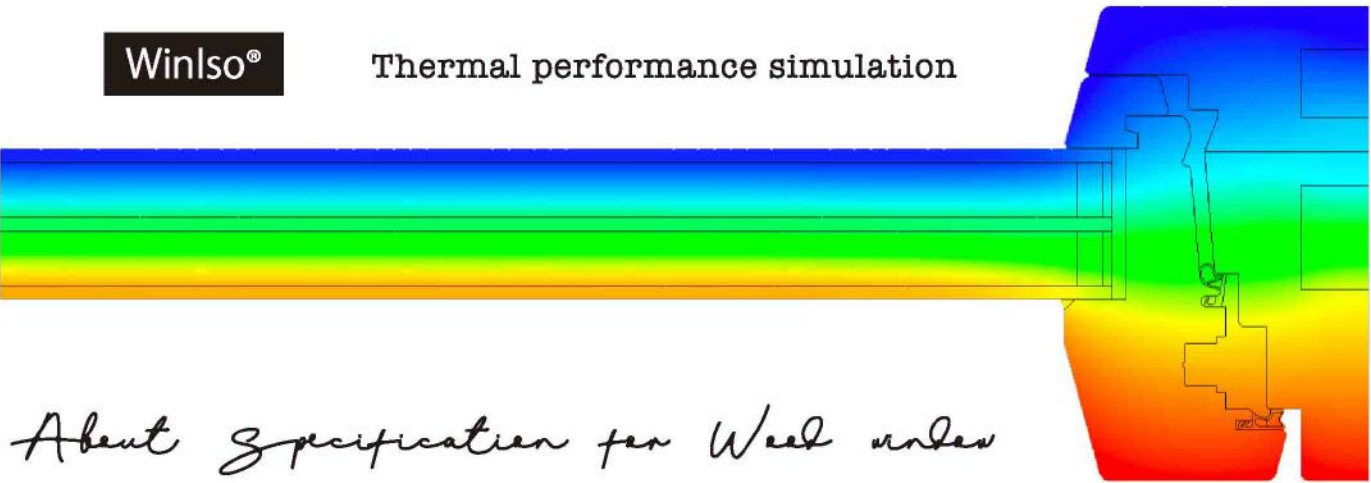


卓越された性能の追求

CURATIONER の木製サッシはどのシーンにおいても高い性能を発揮します。木製サッシだからこそ実現できる大開口、特殊なガラスユニットによる高い防音性能、そして何よりも非常に優れた断熱性能を兼ね備えています。

木はアルミの約 2000 倍熱を伝えにくい性質を持つことから、少ないエネルギーで室内温度を一定に保つことができ、冬場のアルミサッシ等でみられる結露を最小限におさえられるため、カビの発生も防ぐことが可能となります。住宅において冬の暖房時の熱が開口部から流出する割合は約 60%、夏の冷房時に開口部から熱が入る割合は約 70% と言われているため、窓の性能を上げることが室内環境を整えることにいかに直結しているのかが分かります。

製品開発を進める際は「WinIso®」という温熱解析ソフトを用いながら、開発段階の窓における室内外の熱の流入を解析し、有効な断面形状を選定していきます。また、温熱解析ソフトでは正確な温熱環境の解析はできても、気密性や水密性などの明確な実証結果を得ることはできないため、ソフト解析と並行して、試験機関において製品を用いた実証試験を実施し、断熱性能、気密性能、水密性能、耐風圧性能、遮音性能を解析しています。そして、実証試験では各種性能値全てにおいて最高等級を取得しています。



CURATIONER wooden windows bring the profits to quality of life in every aspects. Pleasing to the eyes, quiet space due to soundproof design and low energy consumption by high thermal insulation performance.

Wood has characteristics of very low heat conductivity, ca. 2,000 times compared to Aluminium. Wood window minimizes the problem of mold and liquid condensation, and keep comfortable room temperature with low heating costs. It is said that the heat loss flows from window ca. 60% and cool air flows 70%. Installation or renovation of high quality window will directly improve the indoor environment.

When we develop our window products, we are not only rely on our experiences, but also calculate the thermal characteristics by software “WinIso” . In next, we manufacture the windows with our skilled craftsmanship and sophisticated CNC machines, and enter them to the industrial testing institutes to check water tightness, air permeability, resistance to wind load, sound insulation, etc. And only windows passed the strict test are ready to be our proud products.



DK-slim

近年、地球環境問題に対する動きが加速する中、建築にとっても環境問題に対する視点が欠かせなくなってきました。それにより、太陽や風などの自然エネルギーを有効活用し、なるべく化石燃料を使わずに快適な住環境を整えるといった方法が思案されるようになってきましたが、その中の一つに「パッシブハウス」というものがあります。

パッシブハウスとは、ドイツのパッシブハウス研究所がつくった建築メソッドを用いながら設計をおこない、同研究所が定めたエネルギー消費基準を満たした省エネルギー住宅のことを言います。このパッシブハウス認定基準には、冷暖房負荷が各 15kWh/m² 以下であること、気密性能として 50Pa の加圧時の漏気回数が 0.6 回以下であること、一次エネルギー消費量（家電も含む）が 120kWh/m² 以下であることの 3 つをクリアすることが掲げられていますが、この中で特にハードルが高いのが年間の冷暖房負荷です。住宅において冬の暖房時の熱が開口部から流出する割合は約 60%、夏の冷房時に開口部から熱が入る割合は約 70% と言われているため、窓の性能を上げることが冷暖房負荷を抑えることにいかに直結しているのが分かります。そのため、パッシブハウス認定基準を満たすために使用できる窓には非常に高い基準が設けられ、寒冷地域（北海道）で使用する際の性能値はガラス熱貫流率 (U_g) を 0.7W/m²K とした際の窓全体の熱貫流率 (U_w) を 0.8W/m²K 以下と定められています。これは非常に厳しい基準値となり、ガラス単体の性能だけでなく、フレーム（木部）の性能値も上げる必要があります。



そこで、CURATIONER ではこのパッシブハウス認定基準を満たす木製サッシの開発に取り掛かりました。まず、機構には断熱性能が高いドレーキップを採用しました。フレーム性能を高めるためには見付面積を可能な限り細くすることと同時に、それに対して必要なフレーム性能や強度が確保できるまで見込み方向を大きくしていく必要があります。細くしすぎても窓としての強度が確保できない、強度を優先しすぎても性能を満たさなくなってしまうといったバランスを解析ソフトを用いながら調整し、断面形状を選定していきました。また、国内で作られているパッシブハウス認定基準を満たした窓はフレーム全体や外表面等に樹脂やアルミが使われていますが、CURATIONER では製造時の CO₂ 排出量も最低限に抑える必要があると考え、フレームを全て木材で完結させることを目指しました。そして、開発されたのが DK-slim です。特殊な加工や機構によって従来よりも約 20% 見付面積を細くし、それに対して見込方向を大きくすることでフレーム性能及び強度を確保しています。そして、フレーム全てを木材で完結しているため、製造時の CO₂ 排出量も最低限におさえられています。住環境を整えながら地球環境も同時に整えていく為に開発された DK-silm を体験してみてください。

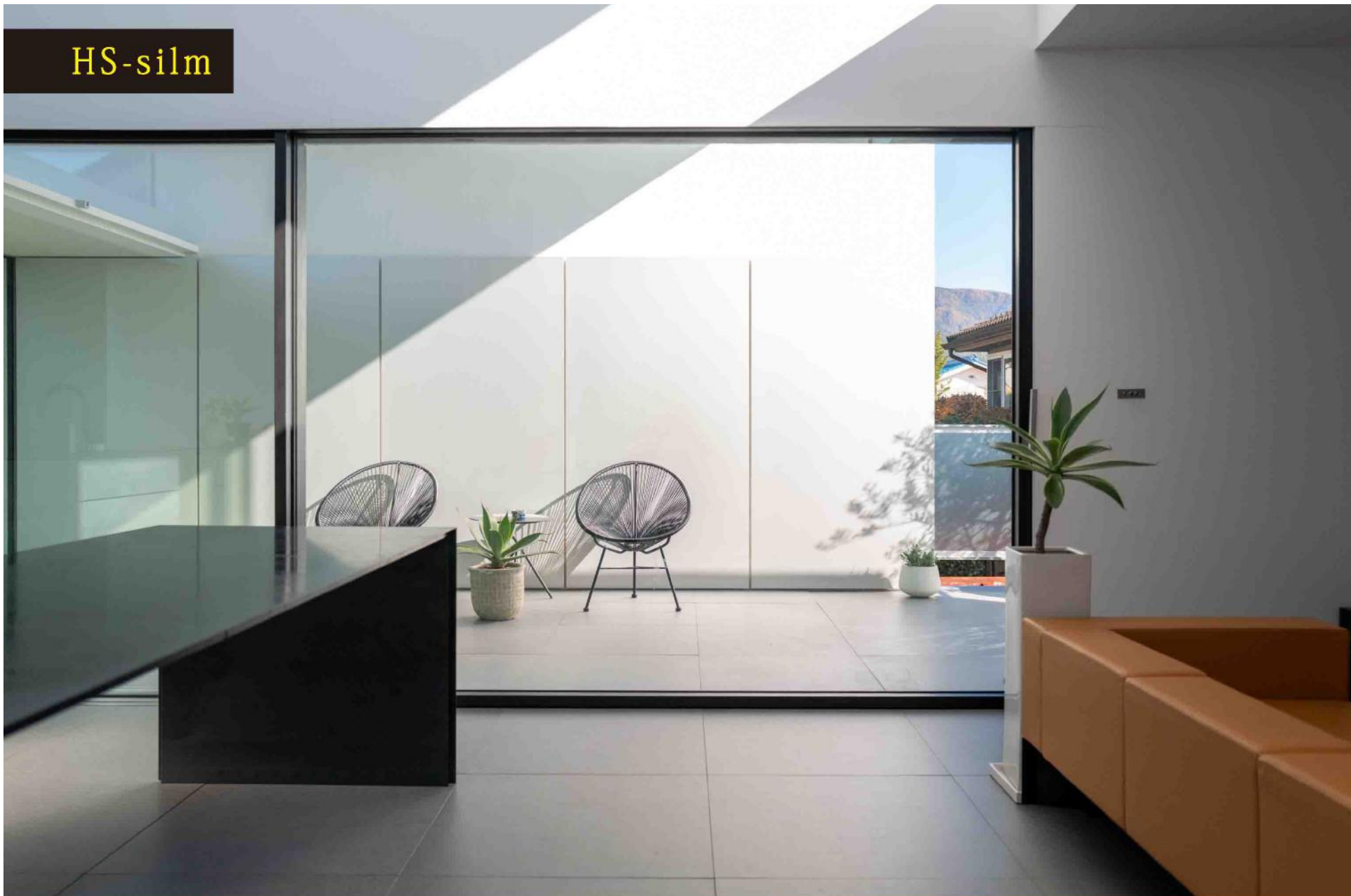
※パッシブハウス認定は申請中 (2021 年 1 月現在) のため、パッシブハウス認定建材ではありません。取得後、改めてアナウンスさせていただきます。

DK-slim

CURATIONE DK-Slim is the answer to energy-saving investments. We chose tilt and turn window as for its excellent thermal insulation properties, and designed slim face, ca. 20% less than standard tilt and turn window, keeping thicker profile to install high performance multi glass. The rate of thermal transmittance coefficient is $0.79\text{W/m}^2/\text{K}$. DK-Slim also gives to the wide landscape. Windows are produced with wood as sustainable materials and exclude Plastic or Aluminium parts as less as possible as we are seriously conscious of environmental protection.



HS-silm

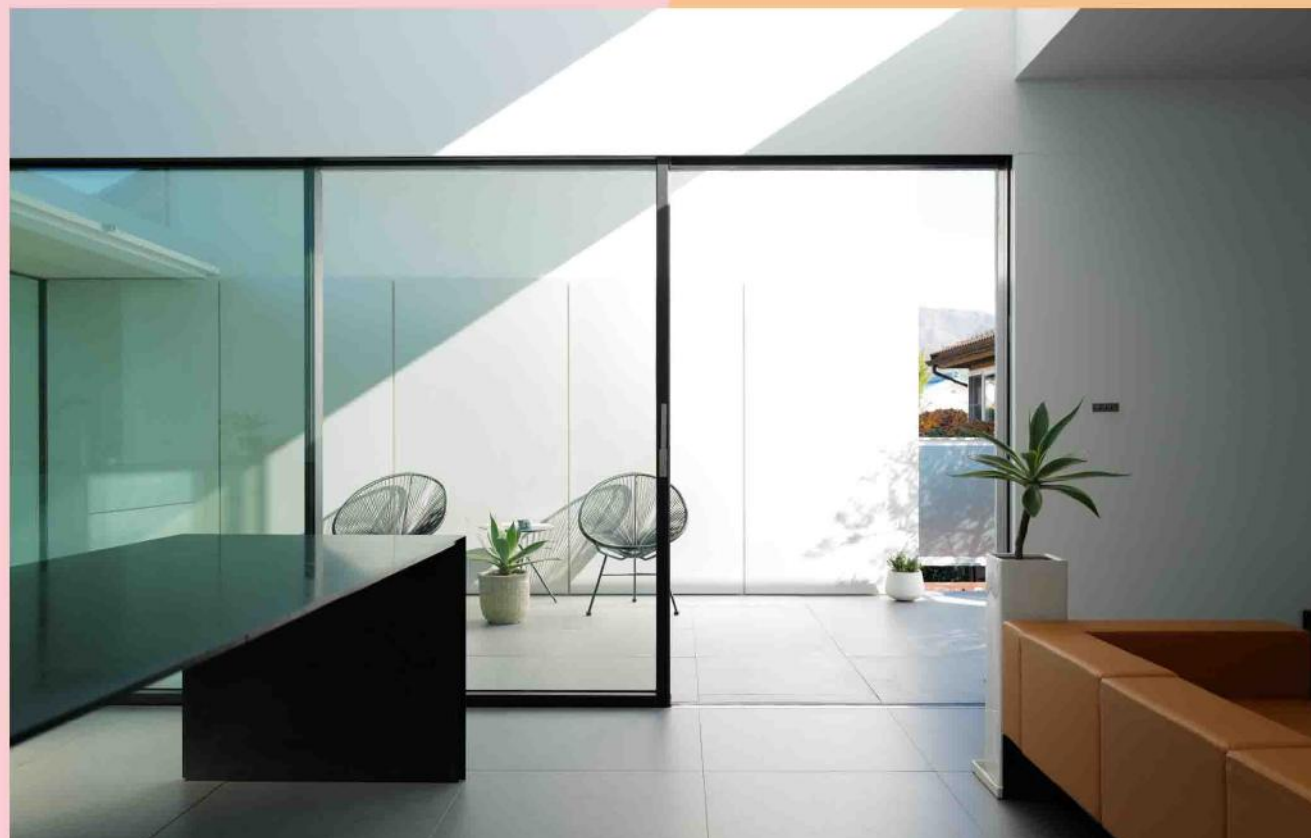


製品開発では、性能面の追求と並行して、どれだけ意匠的に無駄な線を消せるかということを考えながら進めていきます。性能や強度を確保するためには、木部に一定のボリュームをもたせる必要がありますが、そこから意匠性を考えるときは、開発段階の製品のもつボリュームに対してどこまでミニマルに考えられるかという点が重要となってきます。その部材や金物は本当に必要なのか、無くすことはできないのか、もっと削る方法はないのかと考え、今まで当たり前だと思っていた固定概念から脱却し、そこから新たに再構築していきます。意匠性に重点をおきすぎると性能や強度が確保できず、性能や強度ばかりを考えてしまうと意匠性を損なってしまうといった葛藤が常につきまといますが、そこを突き詰めて開発されたのが「HS-slim」です。HS-slim では、まず見付面積を限界まで細くすることで、まるでそこに窓が存在しないかのような景観を生み出すことが可能となりました。次に、強度を確保する為に見込方向にボリュームをもたせたあと、特殊な加工をほどこし、そこに厳選された金物を採用することで十分な強度を確保しています。性能面では、見付面積が細くなることでガラス面積が従来のもものよりも大きくなり、見込み方向にボリュームを持たせることでフレーム自体の熱も伝わりにくくなるため、断熱性能が大きく向上します。意匠性と性能のどちらも妥協することなく突き詰めて開発された HS-slim のもつ「存在しない存在感」を体験してみてください。



CURATIONER HS-Slim:

Less is More. Modern architectures prefer to window with less visible frame. HS-Slim is made for those who want smart and design oriented sliding window and door. We optimized both slim face and strength of the wood parts. Thanks to minimal face thickness, HS-Slim brings wider landscape, better thermal insulation and very comfortable living space.



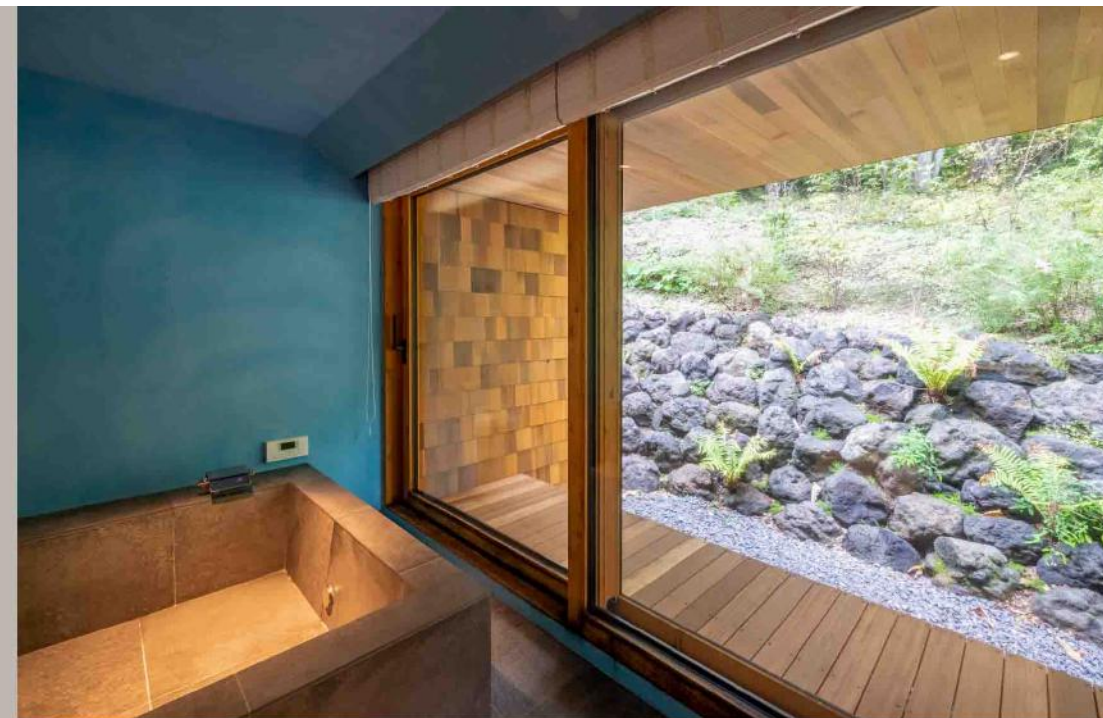
PLY

PLY sries standard handle

CURATIONER ではスタンダードシリーズとして、PLY(プライ) シリーズを展開しています。PLY シリーズでは、樹種に弊社の位置する長野県の県産材である唐松を採用し、ガラス構成はトリプルガラスを標準仕様としています。

唐松は中国の絵画である唐絵のマツに似ているということが、名称の由来となっています。樹形は美しく、秋には葉を黄金色に染め、山々の景色を美しく彩り人々を魅了します。特徴的な美しい木目を持ち、特に欧州では高級木材として昔から非常に重宝されてきた樹木でもあります。また、建築の杭等に使われるなど、耐候性や強度にも非常に優れています。しかし、その反面で狂いや割れが生じやすかったり、ヤニを多く含んでいることから有効利用されずに、多くの唐松が行き場を失ってしまっている状況が続いていました。このような状況を前に唐松を有効利用して、なにか製品を開発できないかと長い時間をかけて試行錯誤を繰り返してきました。そして開発されたのが「PLY」です。唐松は非常に狂いが激しいため、無垢材として使用してしまうと初めは良いですが、長期的に利用することはまず不可能です。そこで、特殊な接着方法で材料自体を積層することにした。

一定の基準を保ちながら積層していくことで、素材毎の狂い（応力）を相殺させあい、長期的に安定した材料とすることが可能になりました。ヤニに関しては、外部に漏れないように特殊な工法により管理しています。割れについては従来のオイル塗装では防ぐことが難しかったため、特殊な塗料を用いて全体を覆うことで割れの発生を低減することが可能となり、長期的な耐候性を保持することが可能となりました。経年的な割れが生じてしまっても容易に補修することができるため、安心して経年変化をお楽しみいただけます。ガラス構成は室内外に Low-E ガラスを用いたトリプルガラスを標準仕様とし、空気層にはアルゴンガスを充填することで非常に高い断熱性能を確保しています。Low-E ガラスには、近年開発されたクリアタイプを採用することでフロートガラスに非常に近い透明性を確保することができ、太陽光も充分に取り入れられるようになっているため、様々なシーンに柔軟に対応することが可能となっています。トライアンドエラーを繰り返しながら開発された PLY シリーズは、唐松にしか出せない独特な美しさや風合いを保持しながらも、卓越された性能を兼ね備えたプロダクトとなりました。



Wood window CURATIONER PLY are made of Karamatsu Larch wood grown in our home region Shinshu, Nagano, and installed with high quality triple glazed glass. Karamatsu Larch is famous as beautiful grains and high performance of weather resistance. The materials are de-resined and plied 3-4 layers to make it stable against bend or warp. Then we paint with durable coating superior to oil based ones which reduces risk of crack. Our glass panels are triple glazed, with Low-E coating, and with Argon filling. With the latest technology, we apply high transparency glass of Low-E contribute better solar gain. CURATIONER PLY is recommended for modern architectures who want harmony of beauty of Karamatsu Larch and its excellent property.



PLY Product list

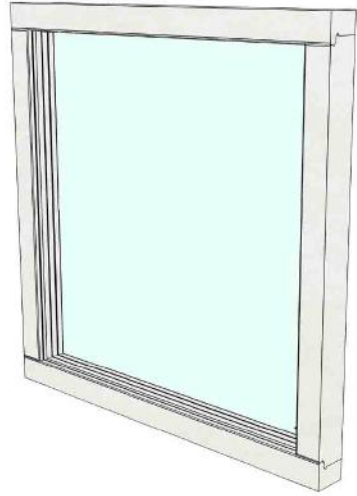
Glass specification

熱貫流率 $U_g = 0.62 \text{ W/m}^2 \text{ K}$
日射熱取得率 $\eta = 0.48$

PLYシリーズではこれらのプロダクトラインナップを取り揃えています。サイズは各プロダクトごとに記載されているレンジの中から自由にお選びいただけます。その他詳細については別紙の「The detail of CURATIONER」及びホームページをご参照ください。PLYシリーズでは対応していないサイズ、開閉方法、仕様等につきましてはスペシャルオーダーにてご対応させていただきますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

The PLY series offers the following product lineup. You can freely choose the size from the range listed for each product. For other details, please refer to the attached "The detail of CURATIONER" or our website. sizes, opening and closing methods, specifications, etc. that are not supported by the PLY series are available by special order.

FIX



フィックス：はめ殺し窓

SIZE	SPEC
W: 600~2400mm	$\psi = 0.029 \text{ W/mk}$
H: 600~2400mm	$U_f = 1.11 \text{ W/m}^2 \text{ K}$
(※1230 X 1480)	$U_w = 0.78 \text{ W/m}^2 \text{ K}$

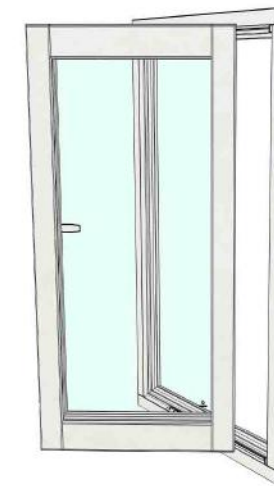
AWNING



オーニング：横軸滑出窓

SIZE	SPEC
W: 700~1800mm	$\psi = 0.029 \text{ W/mk}$
H: 600~1500mm	$U_f = 1.23 \text{ W/m}^2 \text{ K}$
(※1230 X 1480)	$U_w = 0.88 \text{ W/m}^2 \text{ K}$

CASEMENT



ケースメント：縦軸滑出窓

SIZE	SPEC
W: 600~800mm	$\psi = 0.029 \text{ W/mk}$
H: 700~1400mm	$U_f = 1.23 \text{ W/m}^2 \text{ K}$
(※800 X 1200)	$U_w = 0.97 \text{ W/m}^2 \text{ K}$

DREH KIPP



ドレーキップ：内開内倒窓

SIZE	SPEC
W: 700~1500mm	$\psi = 0.029 \text{ W/mk}$
H: 700~2400mm	$U_f = 1.21 \text{ W/m}^2 \text{ K}$
(※1230 X 1480)	$U_w = 0.86 \text{ W/m}^2 \text{ K}$

ECOSLIDE



エコスライド：片引窓

SIZE	SPEC
W: 1700~3800mm	$\psi = 0.035 \text{ W/mk}$
H: 1700~2400mm	$U_f = 1.41 \text{ W/m}^2 \text{ K}$
(※2000 X 2000)	$U_w = 0.87 \text{ W/m}^2 \text{ K}$

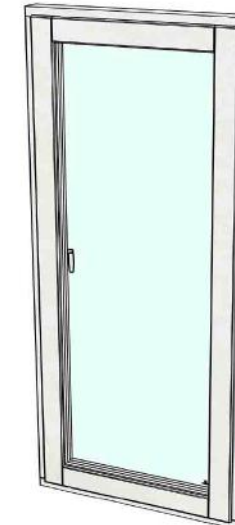
HEBE SCHIEBE



ヘーベシーベ：引違窓

SIZE	SPEC
W: 1700~3800mm	$\psi = 0.035 \text{ W/mk}$
H: 1700~2400mm	$U_f = 1.77 \text{ W/m}^2 \text{ K}$
(※2000 X 2000)	$U_w = 1.01 \text{ W/m}^2 \text{ K}$

TERRACE DOOR



テラスドア

SIZE	SPEC
W: 700~1200mm	$\psi = 0.029 \text{ W/mk}$
H: 1700~2400mm	$U_f = 1.23 \text{ W/m}^2 \text{ K}$
(※1000 X 2000)	$U_w = 0.90 \text{ W/m}^2 \text{ K}$

ENTRANCE DOOR



エントランスドア

SIZE	SPEC
W: 800~1200mm	$\psi = 0.029 \text{ W/mk}$
H: 1800~2700mm	$U_f = 1.23 \text{ W/m}^2 \text{ K}$
(※1000 X 2000)	$U_w = 0.93 \text{ W/m}^2 \text{ K}$

※記載されている性能値については各プロダクトごとの一般的なサイズから算出した参考値となります。

The performance values listed are for reference only, and are calculated based on the general size of each product.

CURATIONER

CURATIONER（キュレーションナー）とは、世の中に散らばった有益な情報を整理し、新たな価値や意味を付与して再構築するという意味を持つ CURATION（キュレーション）という言葉に、CURATER（キュレーター）を重ねた造語です。インターネットの普及やあらゆる SNS が普及された事で、どこでも瞬時に情報を得る事が可能となりました。しかし、そこには情報を得た気分になっているだけで、情報そのものの本質にはたどり着けていないケースが数多く存在し、逆にユーザーの世界を狭くしてしまっているように感じています。写真や映像からでは本当の味や匂い、手触り、ぬくもりは分からないように。やはり大切なのは、実際に訪れ、目で見て、手で触れ、人と話すことであり、そこで初めて情報の本質にたどり着くことができ、生きた情報を得られるのではないのでしょうか。そして、そのような生きた情報にこそ新たな価値を見出すことができ、それらを掛け合わせた時に単なる足し算以上のプロダクトが生まれると信じています。

時の流れと共に変わるものを受け入れて前に進んでいかないといけない時代だからこそ、本当に有益な生きた情報を再構築することで、新たに変わらない普遍的なものを生み出していきたいという思いが CURATIONER に込められています。

CURATIONER is a word coined from the word CURATION, which means to organize useful information scattered throughout the world and reconstruct it by adding new value and meaning, and CURATER. With the spread of the Internet and social networking services, it has become possible to obtain information instantly from anywhere. However, there are many cases where people only feel like they have obtained information, but do not get to the essence of the information itself, which I feel narrows the world of users.

What is important is to actually visit the site, see it with your eyes, touch it with your hands, and talk to the people, and only then will you be able to get to the essence of the information and gain its meaning. Only then can we get to the essence of the information and gain its meaning. It is in this kind of information that we can find new values, and I believe that when these values are multiplied together, a product that is more than just an addition is born. Because we live in an age where we must accept that things change with the flow of time and move forward, CURATIONER expresses our desire to create new, unchanging, universal products by reconstructing truly useful, living information.



株式会社山崎屋木工製作所 〒387-0017 長野県千曲市中 555-1
yamazakiya Inc. 555-1 Naka Chikuma-City Nagano-Pref 387-0017 Japan
tel/fax:026-272-2765 mail:info@curationer.jp

この冊子は地球環境に配慮した用紙を使用し、一冊ごとに職人の手による中ミシン綴じにて製本されています。
This booklet is made from environmentally friendly paper and each booklet is saddle-stitched by craftsmen.